

平成30年4月17日(火)  
国土交通省関東地方整備局  
企 画 部  
関 東 技 術 事 務 所

## 記者発表資料

# 建設技術展示館リニューアルオープン 平成30年5月17日(木)から開館

関東地方整備局では、新技術の効率的・効果的かつ適切な活用の推進と整備局の事業紹介等を目的に関東技術事務所構内に平成11年度から「建設技術展示館」を常設で開設しています。

今回は、第14期目のリニューアルとなり、労働人口の減少と高齢化問題や景気の低迷による建設投資額の減少から建設業界の担い手減少といった危機的な状況が大きな課題となっており、その解決策として、「担い手確保」への取組に関する展示(19者)や社会資本の効率的・効果的な施工時の品質管理や維持管理の向上及び労働人口をサポートするために必要となる「生産性向上(i-Construction)」に視点を向けた展示(48者)を行います。

リニューアルオープン式典を平成30年5月17日(木)13:00より建設技術展示館で開催します。(詳細はチラシをご覧ください。)

オープンイベントでは、「特別講演」「展示者による展示説明」を行いますのでぜひご来館下さい。

特別講演：「建設技術の新たなステージ ～ i-Construction ～」14:30～15:30  
立命館大学 環境都市工学科 教授 **建山 和由 氏**

一般の方は、平成30年5月17日(木)の13:30のテープカット以降から入館可能となります。

【リニューアル後の開館日等】

展示期間：平成30年5月17日(木)～平成32年3月31日(火)

開館日：平日(火～金)の週4日開館(祝祭日及び年末年始は除く)

開館時間：10:00～16:00

※建設技術展示館については、関東技術事務所または建設技術展示館のホームページをご覧ください。

関東技術事務所HP：[http://www.ktr.mlit.go.jp/kangi/kangi\\_index005.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/kangi/kangi_index005.html)

建設技術展示館HP：<http://www.kense-te.jp/>

## 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者クラブ 松戸記者クラブ

## 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

なかじま あつし

○企画部 施工企画課 課長補佐 中島 淳 TEL:048-600-1347(内線:3456)

○関東技術事務所 副所長 岩崎 辰志

ますお たけし

TEL:047-389-5121(代表) (内線:205)、技術情報管理官 増尾 健(内線:303)

第14期



国土交通省関東地方整備局

# 建設技術展示館 リニューアルオープン

入館無料

5/17 (木)

リニューアルオープン式典 13:00～ (受付開始 12:00～)

テープカット～展示館公開 13:30～ (公開は16:00まで)

第14期の展示は、「担い手確保に関する展示」、「生産性向上に関する技術展示」の2つのテーマを主体に、産・学・官による取り組みを展示します。

特別講演 14:30～15:30

建設技術の新たなステージ  
～ i-Construction ～



立命館大学 環境都市工学科 教授 建山和由 氏

【プロフィール】

1980年 京都大学工学部土木工学科卒業

1988年 京都大学 工学博士

1996年 京都大学 工学部 助教授

2004年 立命館大学 理工学部 教授



関東技術事務所構内建設技術展示館

「土木学会CPDプログラム」、「全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラム」認定予定

主 催：国土交通省関東地方整備局

[http://www.ktr.mlit.go.jp/kangi/kangi\\_index005.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/kangi/kangi_index005.html)

賛 助：(一社)関東地域づくり協会

お問い合わせ：建設技術展示館事務局 関東地方整備局 関東技術事務所技術課内

<http://www.kense-te.jp/>

TEL 047-389-5123

E-mail : [kense-te@sweet.ocn.ne.jp](mailto:kense-te@sweet.ocn.ne.jp)

別紙 FAX、メール送信先：建設技術展示館 事務局 行き

FAX番号：047-394-6477

メールアドレス：kense-te@sweet.ocn.ne.jp

【申込締切：5月10日(木)】

## 【特別講演】

### 聴講申込書

勤務先	代表者氏名	電話番号

聴講者氏名	聴講者氏名	聴講者氏名

聴講者氏名	聴講者氏名	聴講者氏名

※CPDSの聴講証明を発行する都合上申し込みをお願いします。また、人数が多数の場合はお断りさせて頂く場合があります。

申し込みの際に取得する個人情報、聴講人数の把握や人数によってはお断りさせて頂く場合の連絡先のためにご記入をお願いするものであり、他の目的には使用致しません。

## 交通のご案内



【交通】JR武蔵野線新八柱駅または新京成電鉄八柱駅下車  
新京成バス②番「牧の原団地行」建設技術展示館下車徒歩2分

- ①東京駅 ----- JR京葉線快速(武蔵野線直通) ----- 新八柱駅下車
- ②東京駅 JR山手線/京浜東北線 上野駅 ----- JR常磐線 ----- 松戸駅 ----- 新京成線 ----- 八柱駅下車
- バス「牧の原団地行」(乗車約8分)建設技術展示館下車 → 徒歩2分(バス運行間隔 約10分)
- 新京成線 常盤平駅下車 → バス「牧の原団地行」建設技術展示館下車(所要時間 約10分)

※当日は、駐車場に限りがあるため、公共交通機関をご利用下さい。

※当日、ご来館の際には、受付をお済ませ下さい。

## 第14期建設技術展示館 展示者一覧

### 担い手確保に関する展示

No.	団体名	展示名
1	青木あすなろ建設株式会社	変化への挑戦
2	株式会社大林組	しなやかな未来を創る
3	株式会社奥村組	人と自然を技術でむすぶ。
4	鹿島建設株式会社	ダイバーシティ&インクルージョンで魅力ある建設現場を創出
5	五洋建設株式会社	その先の向こうへ ～GOING FURTHER～
6	清水建設株式会社	子どもたちに誇れるしごとを。
7	大成建設株式会社	地図に残る仕事
8	株式会社竹中土木	人と地球の架け橋に
9	東洋建設株式会社	人と地球にあたたかな技術、ハートテクノロジー
10	西松建設株式会社	未来を創る現場力
11	一般社団法人 日本建設業連合会関東支部	確かなものを 地球と未来に
12	一般社団法人 河川ポンプ施設技術協会	河川ポンプ施設管理技術者の育成
13	一般社団法人 日本機械土工協会関東支部	新しい大地の価値創造をめざして ～あなたもコックピットのパイロットに～
14	建設産業専門団体関東地区連合会	若者が夢と希望を描ける専門工事業を目指して ～関東圏専門工事業担い手確保・育成推進協議会(夢協)の取組み～
15	一般社団法人 長野県建設業協会	次世代を担う、担い手確保に向けた長野県建設業協会の取組
16	一般社団法人 日本橋梁建設協会	次世代に贈る100年橋梁
17	一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会	次世代へ届ける確かな技術、PC建協の未来への挑戦
18	一般社団法人 日本道路建設業協会	未来へ、進化をつづけるみんなの道
19	一般社団法人 セメント協会	セメントはわが国の社会インフラ整備を支えています。 地盤を固めるセメント系固化材(地盤の有効利用と防災)

生産性向上に関する技術展示

a.生産性向上が実現可能となるICT施工技術及び関連技術

No.	団体名	展示名	工種
1	一般社団法人 日本測量機器工業会	i-Constructionの生産性向上のための技術	ICT施工システム
2	株式会社安藤・間	i-Constructionを支えるICT施工技術	
3	株式会社NIPPO	N-Pnext	
4	前田道路株式会社	かんたん情報化施工	
5	日本道路株式会社	ICT技術を用いた生産性向上に関する技術	
6	西尾レントオール株式会社	ICT施工機械及びその遠隔操作技術	
7	株式会社ジェノバ	高密度ネットワーク型RTK-GNSS配信サービス	測量技術
8	株式会社 トプコンソキアポジショニングジャパン	3次元測量システム	設計システム
9	福井コンピュータ株式会社	①3次元点群処理ソフトTREND-POINT ②3D-CADシステム TREND-CORE	
10	東亜建設工業株式会社	①水中可視化システム「Beluga-AR」 ②自律航行型測深システム「自動ベルーガ」	計測技術
11	ユナイ特株式会社	アスファルト舗装密度測定器「パイブトラックー」	
12	株式会社ケー・エフ・シー	①スマートジャッキ ②トルシアナット	
13	株式会社マルイ	キャスポル	施工機械
14	日立建機日本株式会社	Solution Linkage(ソリューション リンケージ)	
15	大成建設株式会社	建設生産システムの省力化・効率化	
16	株式会社カナモト	自動追尾型トータルステーションを利用した 機械施工の効率化	
17	日本キャタピラー合同会社	日本キャタピラーのアップグレードソリューション	管理システム
18	ユナイ特株式会社	舗装工事におけるマシンコントロールシステム	
19	五洋建設株式会社/ ワム・システム・デザイン株式会社/日精株式会社	Color Gate System ～動作管理システム～	
20	株式会社レント	バッテリー再生技術を用いた保有蓄電池の運用期限管理	
21	株式会社アクティオ	プレミアムモジュールファン	
22	株式会社アクティオ	超高速凝集沈殿装置	施工技術
23	五洋建設株式会社/古野電気株式会社	ETCによる車両事故防止&運行管理システム	
24	マルチレベル工法・ マルチ搬送(横引)工法研究会	マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法	
25	オープンシールド協会	オープンシールド工法	
26	株式会社ガイアート	延長床板システムプレキャスト工法	

生産性向上に関する技術展示

a.生産性向上が実現可能となるICT施工技術及び関連技術

No.	団体名	展示名	工種
27	ゴトウコンクリート株式会社	都市型側溝 シェイプアップスリット	施工技術
28	パワーブレンダー工法協会	パワーブレンダー工法	
29	株式会社大阪防水建設社	OB-SHARE	
30	CDM研究会	CDM工法におけるICT活用技術	
31	ケミカルグラウト株式会社	ICECRETE工法	
32	株式会社技研製作所	PPTS自動運転	
33	ライト工業株式会社	3D-ViMaシステム	
34	東亜グラウト工業株式会社	スマートボール工法	維持管理技術
35	前田工織株式会社	ICT技術と連携する補強土壁	
36	西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社	①Jシステム(赤外線トータルサポートシステム) ②イーグル(道路性状測定車)	
37	大林道路株式会社	RIM(マルチ測定車)	
38	一般社団法人IPH工法協会	IPH工法(内圧充填接合補強)	
39	ゴトウコンクリート株式会社	ディンプル	
40	W2R工法協会	W2R工法	
41	建設無人化施工協会・建設無線協会	無人化施工技術	災害対応
42	次世代無人化施工技術研究組合	無人化施工に関する新技術の研究開発	
43	株式会社カナモト	人型ロボットによる建設機械操縦効率化	

生産性向上に関する技術展示

b.標準化等による生産性向上

No.	団体名	展示名
44	東亜グラウト工業株式会社	TFバリア
45	アンダーパス技術協会	①SFT工法 ②アールアンドシー(R&C)工法、 ③フロンテジャッキング工法 ④ESA工法
46	前田建設工業株式会社	PRISM(プリズム)工法

生産性向上に関する技術展示

c.施工計画・工程管理等のマネジメント

No.	団体名	展示名
47	コマツカスタマーサポート株式会社	スマートコンストラクション
48	一般社団法人日本建設機械施工協会	建設生産システムの生産性向上にむけた協会の取組

国・自治体・大学

No.	団体名	展示名
1	国土交通省 関東地方整備局／関東技術事務所	関東地方整備局・関東技術事務所の取組
2	国土交通省 国土技術政策総合研究所	安全・安心で活力と魅力ある国土と社会の実現を目指しています
3	国土交通省 国土地理院	i- Constructionを支える地理空間情報技術
4	国立研究開発法人 土木研究所	生産性向上に関する土木研究所の新技術
5	千葉県	建設現場の生産性向上と将来の担い手確保に向けた取組
6	松戸市	松戸市における下水道地震対策
7	日本大学 理工学部 交通システム工学科	まちを支える”交通システム”の技術・研究・教育
8	東京理科大学	土木工学科でできること